

(4) 一般機械器具製造業（排出量第4位）

ア 排出量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は32事業所で、排出量別の事業所数は図4-1のとおりでした。排出量上位5事業所で、当該業種の排出量全体の71%、上位11事業所で89%を占めていました。

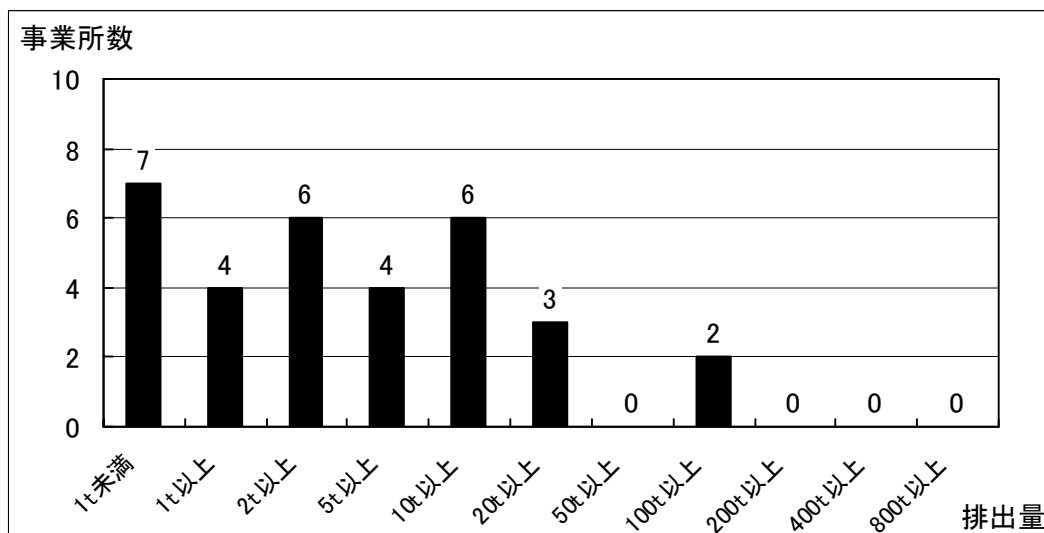


図4-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

一般機械器具製造業は、化管法に基づく届出排出量では全体の7.7%を占め、条例報告に基づく管理目標（排出量削減目標）では全体の0.4%を占めていました（図4-2、3）。

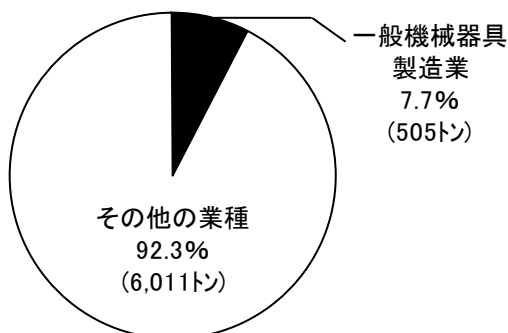


図4-2 排出量

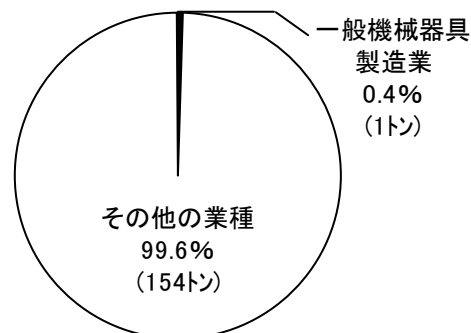


図4-3 排出量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（排出量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（排出量削減目標）1トンに対し、排出量が137トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（排出量削減目標）は1トンで、平成18年度排出量505トンの0.2%に当たります。

工 物質別の状況

(ア) 排出量の状況

平成18年度の物質別の排出量は、図4-4のとおりでした。排出量上位2物質で、当該業種の排出量全体の76%を占めていました。

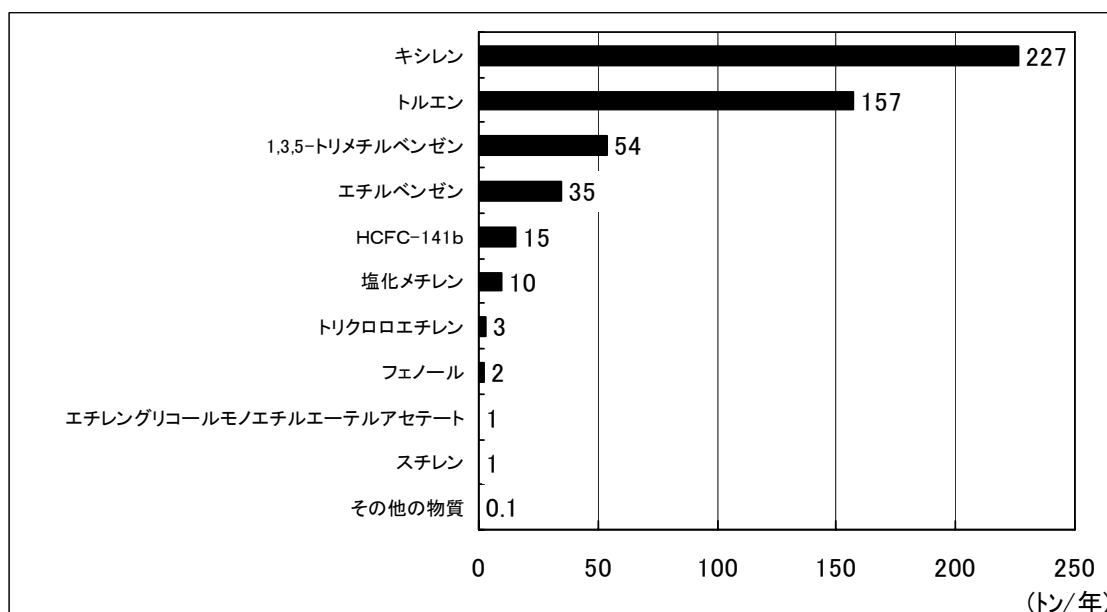


図4-4 物質別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表4-1のとおりでした。排出量削減目標が大きいキシレンや銅水溶性塩、トルエン、エチルベンゼンで目標を達成しませんでした。

表4-1 平成18年度物質別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① キシレン	0.45トン/年	-66トン/年	未達成
② 銅水溶性塩	0.24トン/年	0トン/年	未達成
③ トルエン	0.07トン/年	-8トン/年	未達成
④ エチルベンゼン	0.06トン/年	-14トン/年	未達成

ウ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図4-5のとおりです。削減目標の上位2物質で、当該業種の削減目標全体の88%を占めています。

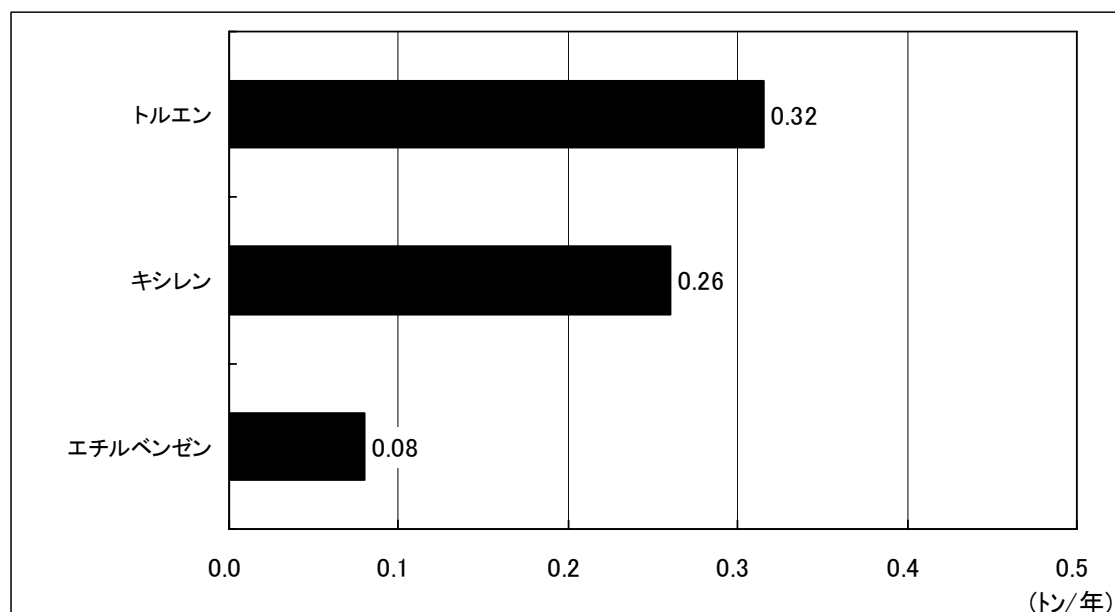


図4-5 物質別管理目標（排出量削減目標）

オ 用途別の状況

ア) 排出量の状況

平成18年度の用途別の排出量は、図4-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の89%を占めていました。

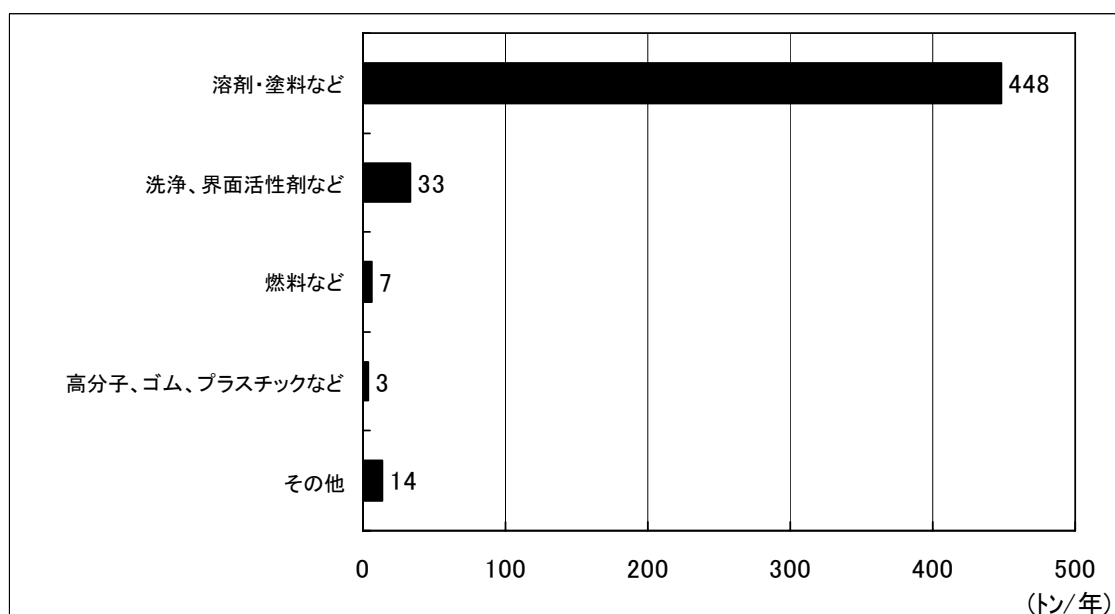


図4-6 用途別排出量

(イ) 管理目標（排出量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の達成状況は、表4-2のとおりでした。排出量削減目標が大きい「溶剤、塗料など」や「はんだ、合金、ガラスなど」では、目標を達成しませんでした。

表4-2 平成18年度用途別管理目標（排出量削減目標）の達成状況《排出量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	0.58トン/年	-126トン/年	未達成
② はんだ、合金、ガラスなど	0.24トン/年	0トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（排出量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（排出量削減目標）の設定状況は、図4-7のとおりです。「溶剤、塗料など」が、当該業種の削減目標全体の100%を占めています。

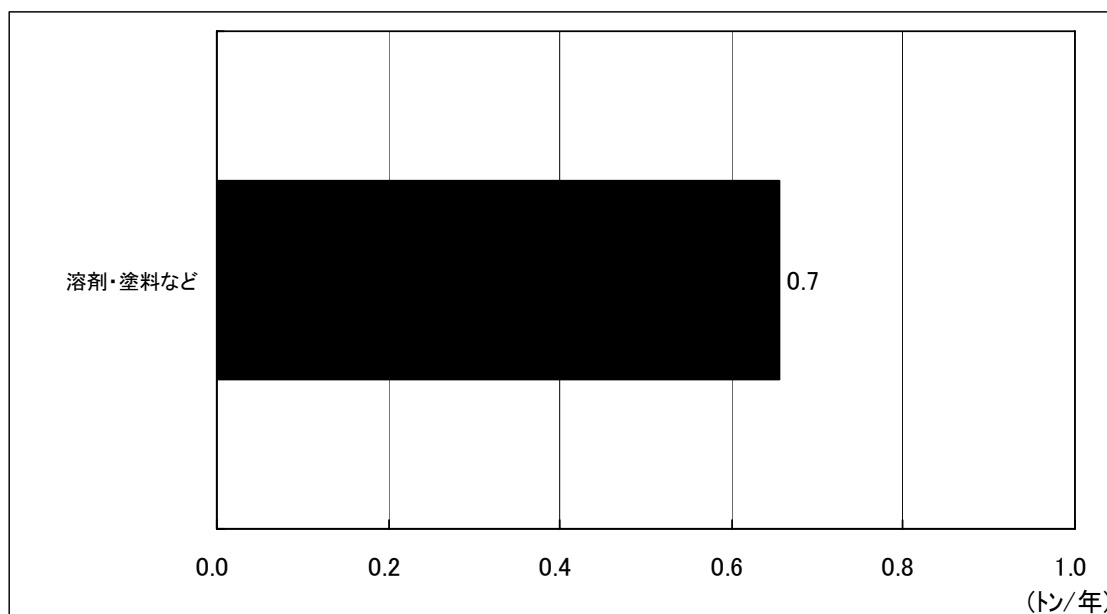


図4-7 用途別管理目標（排出量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（排出量削減目標）は、図4-8のとおりです。「低毒性の化学物質への代替え」による削減が、当該業種の削減目標全体の57%を占めています。

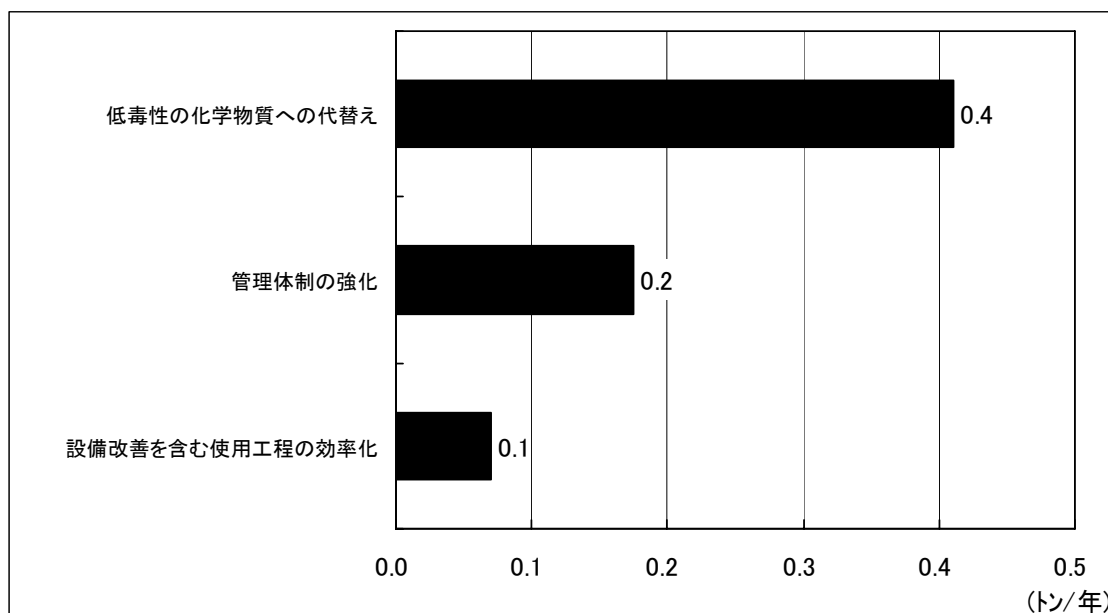


図4-8 取組内容別管理目標（排出量削減目標）